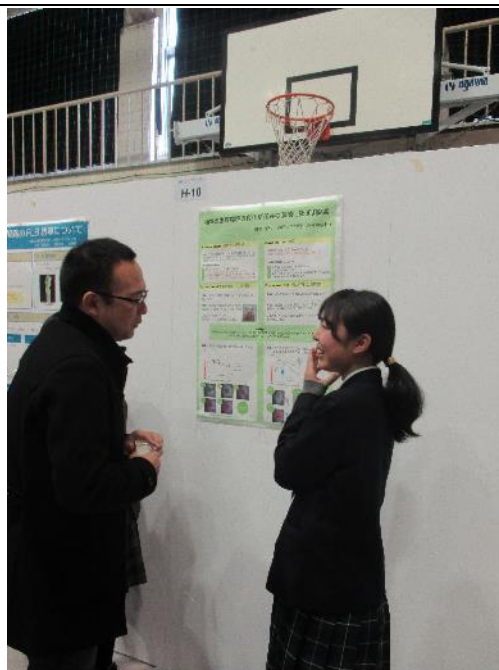
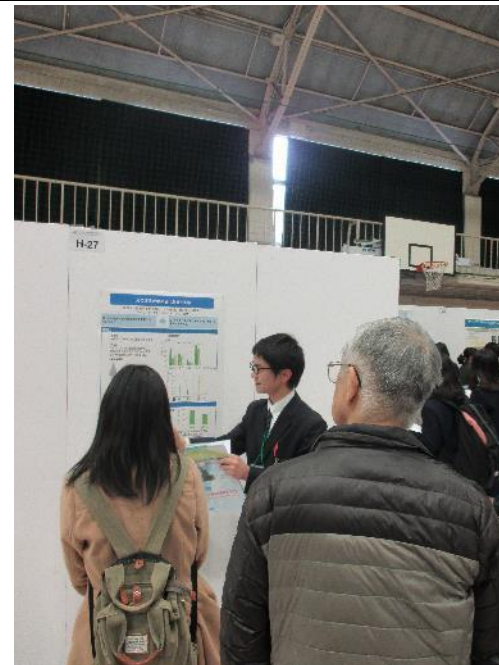


2016年3月18日(土)

震災・復興とリスクマネジメント() 国際都市神戸と世界の文化() 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ() グローバルサイエンスと拠点都市神戸(○) その他()
日本物理学会第13回Jrセッション参加

[概要] 第58回日本植物生理学会年会在3月16日(木)～18日(土)に鹿児島大学郡元キャンパスで実施されており、そのうち18日(土)に行われた高校生セッションで5年生2名、6年生1名がKobeプロジェクトの研究成果を発表しました。



日本植物生理学会に参加しました。発表は大学の体育館でポスターセッションの形式で行われました。同じ体育館には大学院生などの実際に大学で研究を行っている方々のポスターも多数展示されていました。同じ発表会に参加した高校生や他校の先生方とだけではなく、学会に参加した大学院生や大学の研究者とも議論を交わしました。専門家の先生と熱心に話し込んでいる場面もありました。

<生徒の感想>

・日本植物生理学会では全国津々浦々から研究心旺盛な高校生がたくさん集まり、非常に有意義なポスターセッションを体験させていただきました。たくさんの専門家の方から自分の研究の課題点や良かった点など様々な意見をいただくことができたので今後の研究へ生かしていきたいと思います。他校の研究は本当におもしろいものがたくさんあり、いい刺激になりました。

- ・植物が専門の先生たちにたくさんのご指摘いただくというレアな体験ができました！他の研究も興味深かったです。

- ・様々な大学の研究者の方から私の研究に足りなかった部分、改善方法に関してのアドバイスを頂き、また、同じような研究をしている高校の方とも情報交換をすることができました。同じ高校生の人達が同じように研究に興味を持って発表している姿には刺激を受けました。